

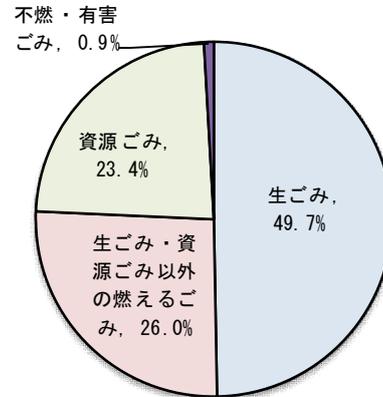
生ごみの減量について

● 燃えるごみの中に、生ごみはどのくらい含まれていますか

本市の家庭から出る燃えるごみのうち、最も多いのは生ごみです。【本市の平成29年度燃えるごみ組成調査結果】

生ごみは、燃えるごみ全体の約50%を占めており、約80%が水分といわれています。

そのため、燃えるごみを減量するためには、生ごみに含まれる水分を減らすことが重要です。



- 平成29年度燃えるごみ排出量
455g / 人・日

● なぜ生ごみの減量が必要なのですか

本市の燃えるごみは、晴丘センターで焼却処理を行っています。

水分が多い生ごみの焼却には、多くのエネルギーを必要とするため、焼却施設に大きな負担が生じるとともに、ごみ処理費用の増加にも繋がっています。

平成28年度の市民1人当たりの処理費用は約6,587円、そのうち燃えるごみ処理費用は1人当たり約5,519円、全体の約84%を占めています。

ごみ処理費用を減らすためにも、生ごみの減量は重要です。

● 生ごみの減量には、どのような方法がありますか

生ごみの減量には、生ごみに含まれる水分を減らす『水キリ』が重要です。生ごみには、調理中に発生した野菜くずや食べ残しなど、様々な種類があるため、生ごみの種類に応じた水キリをお願いします。

- 生ごみを濡らさないため、台所の洗い場に置かずにゴミ箱に捨てる。
- 生ごみを絞る。
- 生ごみを天日で乾かす。

● 水キリ以外に生ごみを減らす方法がありますか

生ごみの減量には、水キリだけでなく、生ごみを発生させないことが重要です。

- 使い切るだけの食材を購入する（食材の使いキリ）
- 食べられるだけの食事をつくる（料理の食べキリ）

生ごみの減量のため、使いキリ、食べキリ、水キリの「3キリ運動」の実行をお願いします。

お問い合わせ先

尾張旭市 市民生活部 環境課ごみ減量係
電話 0561-76-8135（直通）